

第294回 番組審議会

1. 日 時 令和2年 9月 8日 (火) 12:00～
2. 場 所 メトロポリタン盛岡NEW WING 3F 「星雲東の間」
3. 委 員 委員総数 8名
出席委員数 8名

○ 出席委員 (敬称略)

鈴木 厚人 (委員長)

近藤 一英 (副委員長)

—以下50音順—

朝岡 正貴

石田 征広

佐々木 泰司

菅原 正二

平野 順子

八木橋 伸之

○ 会社側出席者

齋藤 秋水 (代表取締役社長)

高嶋 昇 (常務取締役)

一戸 俊行 (取締役報道制作局長)

君澤 温 (取締役総務局長)

工藤 哲人 (報道番組部副部長)

○ 事務局

梨木 祐亮

大場 薫

4. 議題 ①なぜ啄木は愛され続けるのか？

～アニメ「啄木鳥探偵處」にみる天才歌人の素顔～

放送日時：令和2年5月23日（土）16：25～16：55

②石川君、僕らは君の靴の紐を解くにも足りない。

～アニメ「啄木鳥探偵處」にみる

野村胡堂と金田一京助の啄木愛～

放送日時：令和2年6月27日（土）16：25～16：55

5. 議事概要

今回は、2回連続で放送された石川啄木特番『なぜ啄木は愛され続けるのか？』『石川君、僕らは君の靴の紐を解くにも足りない。』について審議しました。

●岩手めんこいテレビ報道番組部の工藤からの説明

・アニメを見て欲しいという思いと、これを機会に石川啄木に馴染みのない方々や忘れていたという方々に、改めて、啄木の魅力を知って欲しいという思いで番組制作を企画しました。

●出席した委員からの意見

- ・啄木の人物像が浮き彫りになっていて啄木入門編のようなわかりやすい番組だった。
- ・啄木のイメージが一新した。
- ・多くの友情、たぐいまれな才能を持っていたことを表した良質な番組だった。
- ・啄木新婚の家で起きたこと、野村胡堂の蔵などで知られざるエピソードがやりばめられていて見応えがあった。
- ・啄木になぜ皆が支援したのかが一部ではわからなかったが、2部で胡堂や京助の思いを知ることができ、啄木がなぜ愛され続けるのか納得がいった。
- ・啄木の魅力を伝えきれたのかには少し疑問が残る。

- ・人間的な魅力を伝える難しさが、放送尺との兼ね合いもあり難しかったのか。
- ・政治家ではない偉人は注目されにくい。今後も文化人をもっと取り上げて欲しい。

●委員からの質問、意見に対する会社側からの回答

- ・今後もこれに留まらず作っていったらなと思います

6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置

特になし

7. 審議機関の答申意見概要を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

※令和2年7月15日（水） 産経新聞 東北版

※令和2年7月25日（土）午前4時42分から4時45分まで「めんこいテレビ番審りレポート」として放送

※据え置き書類を作成し、本社受付、各支社に備置き一般の人々が自由に閲覧できるようにした

9. その他の参考事項

特になし

※次回は、令和2年10月13日（火）12時より3階「星雲東の間」にて開催予定です。